

第1回 新型コロナウイルス感染症対策本部 会議議事録

日時：2020年2月20日 20時～

場所：藤沢市医師会館A会議室

出席者：鈴木会長、石原副会長、加藤副会長、酒井副会長、山田理事、石川理事、村田理事、木島理事、西村理事、吉村理事、羅公衆衛生委員会委員長、鈴木副委員長、小林会長（内科）

報告事項

- 1) 藤沢市医師会のこれまでの新型コロナウイルス感染症対策の経緯について：資料1 山田総務担当理事より資料に基づき、会員あてに発信した通知およびダイヤモンドプリンセス号へのJMAT派遣等に関する一連の経過報告がなされた。
- 2) 新型コロナウイルス感染症の発生状況について
山田総務担当理事より、厚生労働省による2月19日付の報道発表資料に基づいた最新の発生状況につき報告がなされた。陽性判定は国内全体で50例。

協議事項

- 1) 対策本部長及び副本部長の選出
本部長に鈴木会長、副本部長に加藤副会長を選出。
- 2) 対策本部内での情報の共有化、伝達方法について
LINE、facebook等のツールについては使用しているメンバーによりバラつきがあるため、当面はメールアドレスを使用した情報共有とする。メーリングリストについては神奈川県医師会のサーバーを利用した構築を検討し、困難な場合は複数の宛先登録による通常のメール発信にて対応する。
- 3) 今後の会員への情報発信について：内容及び発信方法等について
医師会HPの会員専用ページを活用し、各方面（日医、県医、市保健所等）からの通知等を事務局によりデータ化し保存していき、加藤副本部長、山田理事および吉村公衆衛生担当理事により取捨選択を行い重要な情報をくくり出す運用を行う。厚労省文書等についてはリンク先のURLで代替可能な資料も多いため、臨機応変に対応する。
- 4) 行政（保健所）および藤沢市民病院との協力について
市民病院については、感染症指定医療機関として感染患者の受け入れに応需しているが、今後の感染拡大状況によっては救急患者への対応に支障が生じる可能性がある旨の通知が紹介された。また、今後の情報共有を目的とし、次回からは長谷副院長に対し

ても会議への出席を要請することとなった。

5) 夜間休日診療所における対応について

当面の張り紙対応については継続する。診察開始後に疑い事例となった場合については、北休診においては耳鼻科診療が行われていない場合は隔離性の高い耳鼻科診察室に患者を案内する。南については感染室を使用。ポスターについても統一した内容とする。

また、看護師からの問い合わせ報告事例が紹介された。電話や来所による一般市民からの問い合わせも増加しているとのこと。

6) 市民への周知について

アナウンスの文書作成を検討。加藤副本部長と山田理事が対応。媒体については広報ふじさわやレディオ湘南、各種タウン誌等との調整。(市民集会の周知方法を参考)

7) その他

今後のJMAT派遣要請について、継続される見込みか確認。

8) 次回日程

2月26日開催の新型コロナ講演会終了後(21時ごろ)。